当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2010年10月28日から2020年10月22日までです。
運用方針	主として、成長国通貨建て国際機関債に投資し、安定した収益の確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指します。なお、成長国の現地通貨建て国債に投資することもあります。 成長国とは、新興国および資源国のことをいい、原則として以下の条件を満たす国を指します。 新興国：IMFが新興国と定義する国かつ名目GDPが1,000億米ドル以上の国 資源国：鉱物資源、エネルギー資源、食糧資源等を産出する国で、その資源がその国の経済成長に寄与すると考えられる国 投資にあたっては、経済動向、金利水準および為替動向等を勘案して投資対象国および投資比率を決定します。 債券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合があります。
主要投資対象	成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とします。
投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき、収益分配を行います。 ・分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ・分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

運用報告書（全体版）

成長国通貨・国際機関債オープン（愛称　世界にエール）

第49期（決算日 2014年11月25日）　第52期（決算日 2015年２月23日）
第50期（決算日 2014年12月22日）　第53期（決算日 2015年３月23日）
第51期（決算日 2015年１月22日）　第54期（決算日 2015年４月22日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様の「成長国通貨・国際機関債オープン（愛称　世界にエール）」は、2015年４月22日に第54期決算を迎えましたので、過去６ヵ月間（第49期～第54期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

岡三アセットマネジメント
〒104-0028　東京都中央区八重洲２－８－１
お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル 0120－048－214（営業日の9:00～17:00）
［ホームページ］
http://www.okasan-am.jp

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	円	%	%	%	百万円
25期(2012年11月22日)	8,500	60	2.3	93.5	－	876
26期(2012年12月25日)	8,757	60	3.7	92.6	－	849
27期(2013年１月22日)	9,309	60	7.0	93.6	－	868
28期(2013年２月22日)	9,709	60	4.9	96.1	－	824
29期(2013年３月22日)	9,768	60	1.2	88.7	－	764
30期(2013年４月22日)	10,273	60	5.8	94.7	－	744
31期(2013年５月22日)	10,397	60	1.8	95.5	－	738
32期(2013年６月24日)	8,880	60	△14.0	95.3	－	624
33期(2013年７月22日)	9,216	60	4.5	95.6	－	641
34期(2013年８月22日)	8,390	60	△ 8.3	94.1	－	554
35期(2013年９月24日)	8,901	60	6.8	94.1	－	560
36期(2013年10月22日)	8,847	60	0.1	93.3	－	552
37期(2013年11月22日)	8,788	60	0.0	92.8	－	542
38期(2013年12月24日)	8,826	60	1.1	92.9	－	539
39期(2014年１月22日)	8,556	60	△ 2.4	92.5	－	517
40期(2014年２月24日)	8,449	60	△ 0.5	92.7	－	513
41期(2014年３月24日)	8,374	60	△ 0.2	93.8	－	528
42期(2014年４月22日)	8,667	60	4.2	93.4	－	540
43期(2014年５月22日)	8,669	60	0.7	93.4	－	519
44期(2014年６月23日)	8,615	60	0.1	94.7	－	486
45期(2014年７月22日)	8,626	60	0.8	94.4	－	475
46期(2014年８月22日)	8,656	60	1.0	93.6	－	472
47期(2014年９月22日)	8,803	60	2.4	85.8	－	476
48期(2014年10月22日)	8,510	60	△ 2.6	94.1	－	462
49期(2014年11月25日)	9,286	60	9.8	93.1	－	490
50期(2014年12月22日)	8,883	60	△3.7	92.0	－	451
51期(2015年１月22日)	8,810	60	△0.1	91.3	－	446
52期(2015年２月23日)	8,523	60	△2.6	91.3	－	431
53期(2015年３月23日)	8,267	60	△2.3	92.0	－	415
54期(2015年４月22日)	8,107	60	△1.2	93.3	－	397

（注）基準価額および分配金（税込み）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
（注）当ファンドは成長国通貨建て国際機関債を主要な投資対象としており、パフォーマンスを比較するのに適切な指数がありません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。
（注）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

○当作成期間中の基準価額と市況等の推移

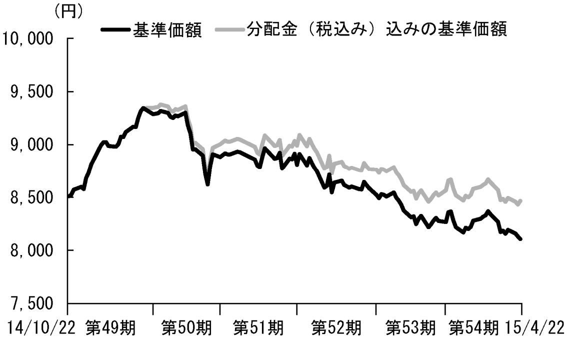
決算期	年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率	債券先物比率
		円	%	%	%
第49期	（期　首） 2014年10月22日	8,510	－	94.1	－
	10月末	8,812	3.5	93.4	－
	（期　末） 2014年11月25日	9,346	9.8	93.1	－
第50期	（期　首） 2014年11月25日	9,286	－	93.1	－
	11月末	9,317	0.3	93.1	－
	（期　末） 2014年12月22日	8,943	△3.7	92.0	－
第51期	（期　首） 2014年12月22日	8,883	－	92.0	－
	12月末	8,928	0.5	91.9	－
	（期　末） 2015年１月22日	8,870	△0.1	91.3	－
第52期	（期　首） 2015年１月22日	8,810	－	91.3	－
	１月末	8,747	△0.7	91.3	－
	（期　末） 2015年２月23日	8,583	△2.6	91.3	－
第53期	（期　首） 2015年２月23日	8,523	－	91.3	－
	２月末	8,507	△0.2	91.3	－
	（期　末） 2015年３月23日	8,327	△2.3	92.0	－
第54期	（期　首） 2015年３月23日	8,267	－	92.0	－
	３月末	8,214	△0.6	92.8	－
	（期　末） 2015年４月22日	8,167	△1.2	93.3	－

（注）期末基準価額は分配金（税込み）込み、騰落率は期首比です。

◎基準価額の推移

基準価額は当作成期間中、8,510円から8,107円へと下落しました。なお、当作成期間中に合計で360円（税込み）の分配金をお支払い致しましたので、分配金を含めた値下り額は43円となりました。

基準価額の推移



（注）基準価額は１万口当たりです。分配金（税込み）込みの基準価額とは、基準価額（分配落）に第49期以降の分配金（税込み）累計額を加算した価額です。

◎基準価額の変動要因

当ファンドの基準価額の主なプラス要因及びマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

・保有債券からの利息収入が、プラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

・トルコリラの対円での下落が、マイナスに作用しました。

◎投資環境（市況）

成長国通貨建て債券市場は、総じて利回りが上昇しました。米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）の利上げ観測の高まりや、原油価格の下落等を背景に、新興国経済への懸念が強まったことから、全般に資金流出が優勢な展開となりました。ただ、日銀や欧州中央銀行（ＥＣＢ）による強力な金融緩和を受けて、投資家のイールド・ハンティング（高利回り選好）の動きが強まったこともあり、成長国通貨建て債券の利回りが低下する場面も見られました。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円で下落しました。2014年12月にかけては、日銀の量的・質的金融緩和の拡大や、公的年金等による海外投資比率の引き上げを受けて円売りが優勢となり、成長国通貨が対円で総じて堅調な動きとなりました。しかし、今年に入ってＦＲＢの利上げが視野に入りつつある中、新興国市場からの資金流出が警戒されたことから、成長国通貨が対円で反落しました。

◎ポートフォリオについて

債券組入比率は概ね高位を維持しました。

新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、オーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6ヵ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債をポートフォリオに組入れました。通貨配分は、市場環境、各国のファンダメンタルズ、金利水準等を勘案して調整を図りました。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針通り為替ヘッジは行いませんでした。

◎分配金

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間中におきましては、分配可能額を勘案し、毎期１万口当たり60円（税込み）、合計で360円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(分配原資の内訳)

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　目	第49期 2014年10月23日～ 2014年11月25日	第50期 2014年11月26日～ 2014年12月22日	第51期 2014年12月23日～ 2015年１月22日	第52期 2015年１月23日～ 2015年２月23日	第53期 2015年２月24日～ 2015年３月23日	第54期 2015年３月24日～ 2015年４月22日
当期分配金	60	60	60	60	60	60
(対基準価額比率)	0.642%	0.671%	0.676%	0.699%	0.721%	0.735%
当期の収益	60	48	54	54	46	50
当期の収益以外	－	11	5	5	13	9
翌期繰越分配対象額	599	588	582	576	563	553

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

成長国通貨建て債券市場は、全般に利回りが低下する展開となることを予想します。米国の経済指標に低調な内容が目立ち、ＦＲＢの金融政策の正常化がより慎重に進められるとの見方が強まったことは、投資家の新興国市場への懸念を和らげると思われます。また、ＥＣＢが量的緩和（ＱＥ）を実施し、他の多くの国（地域）の中央銀行も金融緩和を継続していることから、相対的に利回り水準が高い成長国通貨建て債券市場には、投資資金の流入が強まると見込んでいます。ただ、新興国では、これまでの通貨安の影響から、インフレ指標が上振れする可能性もあるため、利回りの低下は緩やかなものと見ています。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円で底堅く推移することを予想します。足元でＦＲＢの早期利上げ観測が後退し、国際商品相場に底打ちの兆しが見られることなどから、新興国経済への懸念は和らいだと思われます。また、円相場については、引き続き日本の公的年金等による海外投資比率の引上げや、民間企業の対外直接投資に伴う円売りが見込まれるため、円安地合いが継続すると考えられます。こうした中、市場参加者のリスク志向が回復し、成長国通貨の対円での買いが徐々に強まると見込んでいます。

このような状況下、ファンドの運用においては、新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、当面はオーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6ヵ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債に分散投資する方針です。ただし、各国の信用リスク、金利水準、ファンダメンタルズ、及び通貨や債券の流動性等を勘案し、状況に応じて投資対象国の追加や変更を検討します。

○１万口当たりの費用明細

（2014年10月23日～2015年４月22日）

項　　　目	第49期～第54期		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
	円	%	
(a) 信　託　報　酬	54	0.619	(a)信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（投　信　会　社）	(24)	(0.268)	委託した資金の運用の対価
（販　売　会　社）	(28)	(0.324)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ　の　他　費　用	3	0.032	(b)その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（保　管　費　用）	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監　査　費　用）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.005)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合　　　計	57	0.651	
作成期間中の平均基準価額は、8,754円です。			

（注）作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2014年10月23日～2015年４月22日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

公社債

			第49期～第54期	
			買　付　額	売　付　額
外国	メキシコ	特殊債券	千メキシコペソ ―	千メキシコペソ 2,058
	ブラジル	特殊債券	千ブラジルレアル ―	千ブラジルレアル 598 （　100）

（注）金額は受渡代金です。（経過利子分は含まれておりません。）
（注）単位未満は切り捨てです。
（注）（　）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

（2014年10月23日～2015年４月22日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2015年４月22日現在）

外国公社債

（A）外国（外貨建）公社債　種類別開示

区　分	第54期末							
	額面金額	評　価　額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
メキシコ	千メキシコペソ 13,000	千メキシコペソ 13,123	千円 101,704	％ 25.6	％ ―	％ ―	％ ―	％ 25.6
ブラジル	千ブラジルレアル 1,000	千ブラジルレアル 998	39,388	9.9	―	―	9.9	―
トルコ	千トルコリラ 1,600	千トルコリラ 1,711	76,291	19.2	―	―	19.2	―
オーストラリア	千オーストラリアドル 400	千オーストラリアドル 468	43,273	10.9	―	―	10.9	―
インドネシア	千インドネシアルピア 6,500,000	千インドネシアルピア 6,410,525	59,617	15.0	―	―	10.4	4.6
南アフリカ	千南アフリカランド 5,000	千南アフリカランド 5,146	50,843	12.8	―	―	―	12.8
合　計	―	―	371,118	93.3	―	―	50.4	42.9

（注）邦貨換算金額は、第54期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）組入比率は、第54期末のファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。
（注）額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。
（注）BB格以下組入比率は、Ｓ＆ＰとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。
（注）－印は組み入れがありません。

（B）外国（外貨建）公社債　銘柄別開示

銘柄			第54期末				
			利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
メキシコ			%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
	特殊債券（除く金融債）	INTERAMER DEV BK 9.5	9.5	13,000	13,123	101,704	2015/6/16
小計						101,704	
ブラジル				千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
	特殊債券（除く金融債）	INT BK RECON&DEV 11	11.0	1,000	998	39,388	2018/1/29
小計						39,388	
トルコ				千トルコリラ	千トルコリラ		
	特殊債券（除く金融債）	INT BK RECON&DEV 13.625	13.625	1,600	1,711	76,291	2017/5/9
小計						76,291	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	特殊債券（除く金融債）	ASIAN DEV BANK 6.25	6.25	400	468	43,273	2020/3/5
小計						43,273	
インドネシア				千インドネシアルピア	千インドネシアルピア		
	特殊債券（除く金融債）	EURO BK RECON&DV 7.2	7.2	1,000,000	977,750	9,093	2016/6/8
		EURO BK RECON&DV 7.25	7.25	1,000,000	981,780	9,130	2016/2/8
		EURO BK RECON&DV 7.375	7.375	4,500,000	4,450,995	41,394	2019/4/15
小計						59,617	
南アフリカ				千南アフリカランド	千南アフリカランド		
	特殊債券（除く金融債）	INT BK RECON&DEV 8.75	8.75	5,000	5,146	50,843	2017/3/1
小計						50,843	
合計						371,118	

（注）邦貨換算金額は、第54期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

○投資信託財産の構成

（2015年４月22日現在）

項目	第54期末 評価額	第54期末 比率
	千円	%
公社債	371,118	92.5
コール・ローン等、その他	29,944	7.5
投資信託財産総額	401,062	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨てです。
（注）第54期末における外貨建純資産（386,398千円）の投資信託財産総額（401,062千円）に対する比率は96.3%です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、第54期末における邦貨換算レートは、1メキシコペソ=7.75円、1ブラジルレアル=39.46円、1トルコリラ=44.58円、1オーストラリアドル=92.37円、1インドネシアルピア=0.0093円、1南アフリカランド=9.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
	2014年11月25日現在	2014年12月22日現在	2015年１月22日現在	2015年２月23日現在	2015年３月23日現在	2015年４月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A)　資産	**494,353,003**	**455,078,961**	**456,422,276**	**434,863,707**	**419,377,247**	**401,062,237**
コール・ローン等	13,742,958	20,544,041	22,058,908	22,117,552	21,763,813	14,260,039
公社債(評価額)	456,997,964	415,575,421	407,898,713	393,989,700	382,086,631	371,118,971
未収入金	－	－	4,903,477	－	－	－
未収利息	22,623,071	17,950,789	20,530,210	17,704,693	14,632,400	15,279,972
前払費用	745,198	726,912	719,835	708,382	518,634	－
その他未収収益	243,812	281,798	311,133	343,380	375,769	403,255
(B)　負債	**3,726,540**	**3,485,104**	**9,676,972**	**3,520,286**	**4,247,286**	**3,364,872**
未払金	－	－	4,905,877	－	－	－
未払収益分配金	3,170,199	3,050,217	3,042,444	3,036,551	3,012,889	2,943,328
未払解約金	－	－	1,246,840	－	827,000	－
未払信託報酬	550,604	430,406	476,845	478,751	403,199	417,203
その他未払費用	5,737	4,481	4,966	4,984	4,198	4,341
(C)　純資産総額（Ａ－Ｂ）	**490,626,463**	**451,593,857**	**446,745,304**	**431,343,421**	**415,129,961**	**397,697,365**
元本	528,366,519	508,369,643	507,074,014	506,091,980	502,148,193	490,554,728
次期繰越損益金	△ 37,740,056	△ 56,775,786	△ 60,328,710	△ 74,748,559	△ 87,018,232	△ 92,857,363
(D)　受益権総口数	**528,366,519口**	**508,369,643口**	**507,074,014口**	**506,091,980口**	**502,148,193口**	**490,554,728口**
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	**9,286円**	**8,883円**	**8,810円**	**8,523円**	**8,267円**	**8,107円**

（注）運用報告書作成時点では、監査未了です。
（注）計算期間末における１口当たり純資産額は、第49期0.9286円、第50期0.8883円、第51期0.8810円、第52期0.8523円、第53期0.8267円、第54期0.8107円です。
（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第49期37,740,056円、第50期56,775,786円、第51期60,328,710円、第52期74,748,559円、第53期87,018,232円、第54期92,857,363円です。
（注）当ファンドの第49期首元本額は543,272,729円、第49～54期中追加設定元本額は281,999円、第49～54期中一部解約元本額は53,000,000円です。

○損益の状況

項　　　目	第49期 2014年10月23日～ 2014年11月25日	第50期 2014年11月26日～ 2014年12月22日	第51期 2014年12月23日～ 2015年１月22日	第52期 2015年１月23日～ 2015年２月23日	第53期 2015年２月24日～ 2015年３月23日	第54期 2015年３月24日～ 2015年４月22日
	円	円	円	円	円	円
(A)　配当等収益	**4,016,872**	**2,923,718**	**3,251,074**	**3,232,045**	**2,756,904**	**2,881,928**
受取利息	3,999,761	2,912,326	3,228,985	3,200,831	2,732,983	2,874,819
その他収益金	17,111	11,392	22,089	31,214	23,921	7,109
(B)　有価証券売買損益	**40,756,151**	**△19,911,261**	**△ 3,426,047**	**△14,234,397**	**△12,164,683**	**△ 7,366,207**
売買益	43,357,871	598,827	4,674,241	333,636	999,820	3,123,787
売買損	△ 2,601,720	△20,510,088	△ 8,100,288	△14,568,033	△13,164,503	△ 10,489,994
(C)　信託報酬等	**△　616,675**	**△　442,469**	**△　481,811**	**△　498,229**	**△　434,288**	**△　428,568**
(D)　当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**44,156,348**	**△17,430,012**	**△　656,784**	**△11,500,581**	**△ 9,842,067**	**△ 4,912,847**
(E)　前期繰越損益金	**△77,884,161**	**△35,485,171**	**△55,810,531**	**△59,391,755**	**△73,349,089**	**△ 84,204,718**
(F)　追加信託差損益金	**△　842,044**	**△　810,386**	**△　818,951**	**△　819,672**	**△　814,187**	**△　796,470**
(配当等相当額)	(　16,555,217)	(　15,928,733)	(　15,891,339)	(　15,861,100)	(　15,737,661)	(　15,374,463)
(売買損益相当額)	(△17,397,261)	(△16,739,119)	(△16,710,290)	(△16,680,772)	(△16,551,848)	(△ 16,170,933)
(G)　計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	**△34,569,857**	**△53,725,569**	**△57,286,266**	**△71,712,008**	**△84,005,343**	**△ 89,914,035**
(H)　収益分配金	**△ 3,170,199**	**△ 3,050,217**	**△ 3,042,444**	**△ 3,036,551**	**△ 3,012,889**	**△ 2,943,328**
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	**△37,740,056**	**△56,775,786**	**△60,328,710**	**△74,748,559**	**△87,018,232**	**△ 92,857,363**
追加信託差損益金	△　842,044	△　810,386	△　818,951	△　819,672	△　814,187	△　796,470
(配当等相当額)	(　16,555,217)	(　15,928,733)	(　15,891,339)	(　15,861,100)	(　15,737,661)	(　15,374,463)
(売買損益相当額)	(△17,397,261)	(△16,739,119)	(△16,710,290)	(△16,680,772)	(△16,551,848)	(△ 16,170,933)
分配準備積立金	15,098,213	13,973,879	13,662,993	13,333,957	12,542,398	11,770,601
繰越損益金	△51,996,225	△69,939,279	△73,172,752	△87,262,844	△98,746,443	△103,831,494

（注）損益の状況の中で、**(B)有価証券売買損益**は期末の評価替えによるものを含みます。**(C)信託報酬等**は消費税等相当額、監査費用を含めて表示しております。**(F)追加信託差損益金**とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）収益分配金

決算期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a)　配当等収益（費用控除後）	3,961,556円	2,481,249円	2,769,263円	2,733,816円	2,322,616円	2,453,360円
(b)　有価証券等損益額（費用控除後、繰越欠損金補填後）	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c)　信託約款に規定する収益調整金	16,555,217円	15,928,733円	15,891,339円	15,861,100円	15,737,661円	15,374,463円
(d)　信託約款に規定する分配準備積立金	14,306,856円	14,542,847円	13,936,174円	13,636,692円	13,232,671円	12,260,569円
分配対象収益(a+b+c+d)	34,823,629円	32,952,829円	32,596,776円	32,231,608円	31,292,948円	30,088,392円
分配対象収益（１万口当たり）	659円	648円	642円	636円	623円	613円
分配金額	3,170,199円	3,050,217円	3,042,444円	3,036,551円	3,012,889円	2,943,328円
分配金額（１万口当たり）	60円	60円	60円	60円	60円	60円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項　目	説　明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項　目	説　明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
１万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円	60円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

〈お知らせ〉

・法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2014年12月1日）
・弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年４月１日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。
①運用企画部の新設
②投資調査部を投資情報部に改称
③運用各部を投資対象資産別に再編
④トレーディング部を運用本部から分離